

これからの機械技術者に 期待するところ (OB技術者から学生会諸君へ)

2012-9-22
関西支部シニア会
山中晤郎

山中晤郎(自己紹介)

1966年3月 大阪大学基礎工学部・機械工学科卒業

1971年3月 同上 博士課程終了

→ 助手を経て

1972年4月 三菱電機入社・中央研究所

静岡製作所

住環境研究開発センター

先端技術総合研究所

2001年6月 三菱電機エンジニアリング転籍

2006年6月 同上 退職

これからの日本のモノづくりは

「当たり前前製品作り」では、
韓国、中国に価格(と品質)で勝負できない

「顧客・市場の潜在的な要求」を知り、
「世の中に無いもの」を創造せねばならない

⇒知恵で勝負

モノづくり企業とは

まずは将来の顧客・市場ニーズを把握すること
世界視点での環境・エネルギー動向
各国情勢に応じた社会・顧客ニーズ
品質（機能・性能・信頼性）とコストの追求は原則
一歩先んじた他社との競合
利益を上げて一人前
開発・コストダウン・納期が企業と技術者の命
知恵とスピードで勝負

何を創れば良いか？

～2000年： 作るモノが決まっていた(モノ作り)
クーラー、カラーテレビ、カー ⇒ 安くて良いもの
現行機の大型化
大型ビジネス(宇宙、エネルギー、……)

2000年～： 潜在的ニーズの探索(モノ創り)
創業者利益が継続しない(シャープ・液晶TV)
しかし、世の中に無い技術・製品の創出が不可欠

これからの技術者の在り方

技術者の目的：「人類の幸せへの貢献」

技術(機械工学、他の工学)： 手段・手法

人類幸せのための仕組み・装置の考案(アイデア)

技術者は社会科学を知ること

世界(歴史、資源、人文地理、...)の動向の把握

人類の欲求

アイデアは出せるのか

アイデア抛出は学校偏差値と関係ない

ノーベル賞級の発見・開発は別として

現行製品の刷新・革新のためのネタ探し

顧客・市場の不満の声を聞く

改善策は熱意さえあれば可能

人脈、知識・アイデア源の確保、・・・

現場の改善、仕事の効率化、・・・の身近な改善点

⇒ 天才から凡才まで誰でも可能

良い会社とは

1. 適正な方法により、適正な利潤を安定的に出す
2. 社会に役立ち、喜ばれる
3. 社員に仕事を通じて充実感を与える



良い会社の見抜き方:

1. 現場を見よ(職場は明るい、整理整頓は、・・・)
2. 独自技術・製品はあるか(シェア、利益、売上高推移)
3. 従業員数・勤続年数・離職率の推移
4. 社員教育への熱意

大企業か？中小企業か？

大企業の安定性も当てにならないが、

トップ企業と言えども(カネボウ、JAL, シャープ、……)

時代の趨勢を予知して変化できる企業

大きな仕事ができる、分業(護送船団方式)で

中小企業はリーダー次第で、当たり外れもある

独自技術・製品を有する企業も多い

自分が会社を、製品を全部掌握できる

薦めたくない(中小)企業

親会社依存の下請け体質
将来ビジョンが不明確
新人に即戦力化を求める
乏しい社員教育制度

リクルーターの経験から

1. やる気・熱意・馬力・明るさを感じさせる

学生時代に熱中したこと(スポーツ、その他)
学業成績

2. 出身大学への評価

偏差値の高さは論理的思考の尺度
あの受験勉強に耐えた忍耐力の証

3. 経歴の多様性

社内人材の多様化

物事は考え次第

好きな仕事に巡り合えれば、それは幸い

意に沿わないことも在るのが人生、5年は辞めるな
希望する仕事に就けるかどうか

希望の会社・仕事に巡り合えずとも、
「人間、万事塞翁が馬」

どんな仕事にもやりがいは見出せる
仕事の面白さは発見できる

モノづくり企業の活動基本

市場・顧客ニーズ調査



事業企画・製品企画



製品化開発 ⇒ (研究所・開発所)



製品製造 ⇒ (工場)



営業・販売

これからの会社生活にあたって

アマ(学校)からプロ(会社)への意識を明確に

授業料の支払い ⇔ 給料を貰う

トコテン式の試験合格 ⇔ 顧客満足を得て合格

国内外企業と真剣勝負

チャンスとするか、ピンチとなるかの再スタート

偏差値レースからのリセットの機会

試験成績ではなく、問題解決が仕事

仕事はチームプレイ

仕事人が人を育て、 人が仕事を拓く

企業にとって人は最大の財産

社員は仕事から面白さを見つけ、自己充実を図る
そして、世界を知り、人を知り、社会に貢献する

出世は運次第

されど努力無しには運は開けない

諸君に望むこと

1. これからも勉強である

大学で学んだだけのことでは仕事はできない
応用力、知恵・アイデアが不可欠

2. やる気と馬力の根源は健康である

3. 自己の考えを練り、主張し、納得させよ

4. 簡単に会社を辞めるな。忍耐が大事。

5. チームワークで成果の最大化を図れ

協調性、報連相、段取り、……

6. 明朗、快活、誠実、挨拶、……

7. 読み、書き、話す

心身の健康が第一

体を動かせ

汗を流すことが最大のメンタルヘルス対策

社内外に相談できる人脈を持って

思考の堂々巡りからの脱却

気分転換の場・時間を確保せよ

仕事と趣味のメリハリで、リフレッシュメント

仕事通じた

諸君の人生の充実を期待する

2012-9-22

関西支部シニア会一同